

令和5年度社会人特別選抜 小論文
保健福祉学部保健福祉学科

1 出題の意図

保健福祉学部は、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究 型地域創生人材」の育成を目標としている。そのため、課題文についての設問に対する解答 を評価することで、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力等の基礎学力や、創造性、多様性を尊重する視野、地域社会への貢献に対する関心などを総合的に評価することを意図した。

2 解答例と採点のポイント

【問1】

解答例

全員がどっと笑うことで緊張が解け、お互いを何年も前から知っている気分になったから (40字)

部屋にいた全員がどっと笑ったことで緊張が解け、みんな仲間だという気分になったから (40字)

採点のポイント

- 「全員が笑ったことで緊張が解けた」という内容の記述があること。
- 「笑いをきっかけに何年も前から知っている気分や仲間意識が生まれた」という内容の記述があること。

【問2】

解答例 省略

採点のポイント

- 類人猿の笑いの特徴（独りで笑う、発声方法の違い、愛想笑いに近い）という内容の記述があること。
- ヒトの笑いの特徴（他の人たちと声を揃えて笑う、呼気の合間に吸気を挟まない、笑いすぎると息が続かなくなる、酸欠状態になるとエンドルフィン系が活性化される、等）の記述があること。

【問3】

解答例 省略

採点のポイント

- 社会の中の笑いの効果について、課題文の内容を簡潔に述べている。
- 筆者の考えを踏まえたうえで、笑いが活かされる場面を挙げることができ、自分の考えを論理的かつ適切に述べている。